

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2029年11月15日まで（2019年11月15日設定）	
運用方針	米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の株式に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。  分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 米国IPOニューステージ・ ファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)

第4期（決算日：2023年11月15日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし>（資産成長型）」は、去る11月15日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○設定以来の運用実績**

決算期	基準 (分配落)	標準価額			株組 入比	式率	株先 物比	式率	純資 産額
		税分	込配	み金 期騰 落中率					
(設定日)	円		円		%	%	%	百万円	
2019年11月15日	10,000		—	—	—	—	—	339	
1期(2020年11月16日)	18,047		10	80.6	94.0	—	—	5,136	
2期(2021年11月15日)	26,032		10	44.3	95.7	—	—	29,368	
3期(2022年11月15日)	13,807		10	△46.9	94.9	—	—	14,894	
4期(2023年11月15日)	15,813		10	14.6	96.0	—	—	15,729	

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
				騰	落		
	(期 首)		円		%	%	%
	2022年11月15日		13,807	—	—	94.9	—
	11月末		12,922	△	6.4	94.2	—
	12月末		11,844	△	14.2	94.9	—
	2023年1月末		12,784	△	7.4	96.0	—
	2月末		13,406	△	2.9	95.9	—
	3月末		12,740	△	7.7	93.7	—
	4月末		12,631	△	8.5	95.7	—
	5月末		13,760	△	0.3	94.5	—
	6月末		15,331		11.0	93.8	—
	7月末		15,749		14.1	94.7	—
	8月末		15,142		9.7	95.5	—
	9月末		14,826		7.4	95.5	—
	10月末		13,765	△	0.3	95.1	—
	(期 末)						
	2023年11月15日		15,823		14.6	96.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第4期：2022年11月16日～2023年11月15日

## 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第4期首	13,807円
第4期末	15,813円
既払分配金	10円
騰落率	14.6%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ14.6% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。

## > 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

組入銘柄 (UBER TECHNOLOGIES INCやCROWDSTRIKE HOLDINGS INC - Aなど) の値上がりや、米ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

第4期：2022年11月16日～2023年11月15日

## 投資環境について

### ▶ 米国株式市況

**米国株式市況は、上昇しました。**

期間の初めから2022年12月下旬にかけて、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げへの懸念などを背景に市況は調整局面となりました。2023年1月以降は、一部銀行の経営破綻から金融システム不安が台頭し、市況は急落する場面があったものの、消費者物価指数（CPI）の上昇率の軟化などを受け、利上げペース減速への期待感が高まったことや、景気

と企業業績が思いのほか底堅いことなどを背景に、米国株式市況は上昇し、期間末を迎えています。

### ▶ 為替市況

**期間の初めに比べ、円安・米ドル高となりました。**

期間を通して、基調としては日米の長期金利差の拡大傾向を受け、円安・米ドル高が進みました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 米国IPOニュースステージ・ファンド<為替ヘッジなし>（資産成長型）

米国IPOニュースステージ・マザーファンド受益証券を通じて米国株式に投資を行いました。

### ▶ 米国IPOニュースステージ・マザーファンド

新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。

組入銘柄数は48～56銘柄での推移となりました。

金融政策や景気動向への不透明感が懸念

材料となりましたが、当ファンドの投資対象企業は相対的にマクロ動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし中長期的に持続的な成長が可能であると判断したため、個別企業の成長性に注目した投資を継続しました。

企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行いました。

また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。

収益拡大余地が限定的と判断した「EQUITABLE HOLDINGS INC」や

「DOXIMITY INC-CLASS A」などの売却を行う一方で、膨大なデータをリアルタイムで分析する技術を通じ、顧客企業の収益拡大とコスト削減を実現する「PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A」

や、先進運転システムと自動運転システムの開発・展開を行う「MOBILEYE GLOBAL INC-A」などのより成長性が高いと判断した銘柄を新規に組み入れました。

## 当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第4期
	2022年11月16日～2023年11月15日
当期分配金（対基準価額比率）	10 (0.063%)
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,146

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ 米国IPOニューステージ・ファンド <為替ヘッジなし> (資産成長型)

米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

### ▶ 米国IPOニューステージ・マザー ファンド

2023年8月以降の市況調整の背景となった不透明要因は引き続き市況の重しになると思われます。足元のCPIの上昇率軟化を受け、インフレ動向について楽観的な見方も台頭していますが、インフレ懸念が完全に払拭されたとは言い難く、金利の高止まりやインフレによる今後の景気後退リスクに引き続き注意が必要で

す。景気の底割れは想定していないため、現行水準からの下値は限定的と考える一方で、上値もまた重い展開が続くと予想しております。

当ファンドは、株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の米国株式への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。ソフトウェアや小売、バイオの分野において優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に努める方針です。今後の金融政策や景気動向についての不透明感が完全に払拭されたわけではありませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は依然として大きいと判断します。



2022年11月16日～2023年11月15日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	246	1.782	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(121)	(0.877)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(121)	(0.877)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 4 )	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	7	0.052	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株 式 )	( 7 )	(0.052)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	( 0 )	(0.000)	
(d) その他費用	11	0.080	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 9 )	(0.065)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	264	1.914	

期中の平均基準価額は、13,833円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

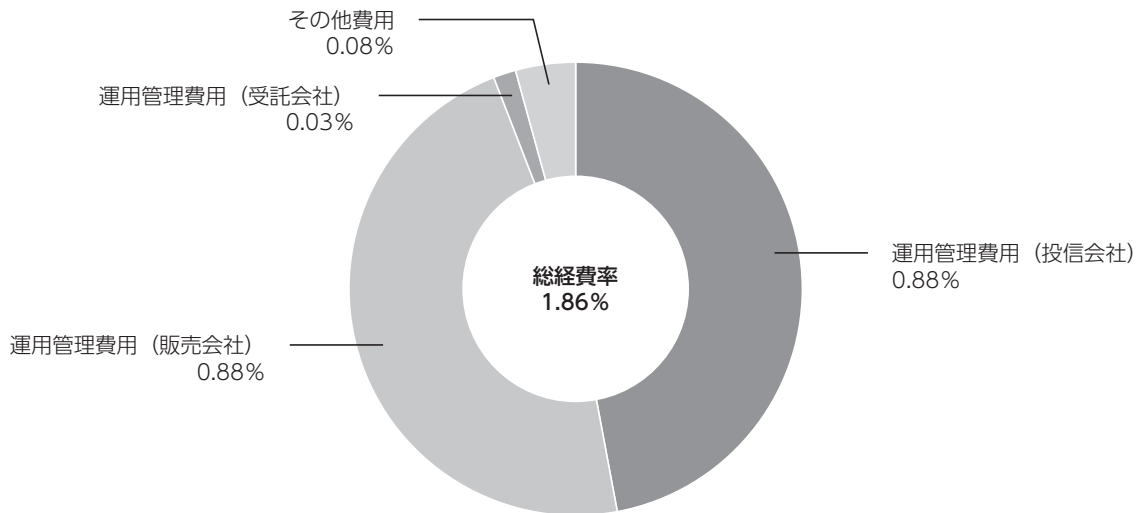
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.86%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

（2022年11月16日～2023年11月15日）

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千口 241,930	千円 355,950	千口 1,217,646	千円 1,814,020

## ○株式売買比率

（2022年11月16日～2023年11月15日）

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	米国IPOニューステージ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	10,760,264千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	26,048,725千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

（2022年11月16日～2023年11月15日）

### 利害関係人との取引状況

<米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし>（資産成長型）>

該当事項はございません。

<米国IPOニューステージ・マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為替直物取引	百万円 134	百万円 —	% —	百万円 4,875	百万円 863	% 17.7

平均保有割合 52.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2023年11月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千口 10,159,583	千口 9,183,867	千円 15,640,126

○投資信託財産の構成

(2023年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千円 15,640,126	% 98.2
コール・ローン等、その他	293,300	1.8
投資信託財産総額	15,933,426	100.0

(注) 米国IPOニューステージ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(28,409,544千円)の投資信託財産総額(28,620,061千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=150.66円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	15,933,426,440
コール・ローン等	227,909,712
米国IPOニューステージ・マザーファンド(評価額)	15,640,126,728
未収入金	65,390,000
(B) 負債	203,868,758
未払収益分配金	9,947,329
未払解約金	57,137,168
未払信託報酬	136,523,802
未払利息	80
その他未払費用	260,379
(C) 純資産総額(A-B)	15,729,557,682
元本	9,947,329,576
次期繰越損益金	5,782,228,106
(D) 受益権総口数	9,947,329,576口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,813円

<注記事項>

- ①期首元本額 10,787,843,988円  
 期中追加設定元本額 1,829,205,480円  
 期中一部解約元本額 2,669,719,892円  
 また、1口当たり純資産額は、期末15,813円です。

○損益の状況 (2022年11月16日～2023年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 63,706
受取利息	1,568
支払利息	△ 65,274
(B) 有価証券売買損益	2,226,839,725
売買益	2,428,640,739
売買損	△ 201,801,014
(C) 信託報酬等	△ 256,495,480
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,970,280,539
(E) 前期繰越損益金	△ 6,552,599,983
(F) 追加信託差損益金	10,374,494,879
(配当等相当額)	( 4,432,316,255)
(売買損益相当額)	( 5,942,178,624)
(G) 計(D+E+F)	5,792,175,435
(H) 収益分配金	△ 9,947,329
次期繰越損益金(G+H)	5,782,228,106
追加信託差損益金	10,374,494,879
(配当等相当額)	( 4,432,826,923)
(売買損益相当額)	( 5,941,667,956)
分配準備積立金	2,676,537,742
繰越損益金	△ 7,268,804,515

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2022年11月16日～ 2023年11月15日
費用控除後の配当等収益額	38,839,970円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	4,432,826,923円
分配準備積立金額	2,647,645,101円
当ファンドの分配対象収益額	7,119,311,994円
1万口当たり収益分配対象額	7,156円
1万口当たり分配金額	10円
収益分配金金額	9,947,329円

## ○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	10円
------------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2023年11月15日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

### [ お 知 ら せ ]

委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。

(2023年10月1日)

## 米国IPOニューステージ・マザーファンド

### 《第8期》決算日2023年11月15日

[計算期間：2023年5月16日～2023年11月15日]

「米国IPOニューステージ・マザーファンド」は、11月15日に第8期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として米国の株式に投資を行います。株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の株式（上場予定を含みます。以下同じ。）への投資を基本とします。投資銘柄の継続保有に加え、市場動向等により、それ以外の株式へ投資を行うことがあります。なお、当ファンドにおける中型以上の株式とは、株式時価総額が30億米ドル以上の株式をいいます。株式への投資にあたっては、新技術やビジネスモデル等に着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
4期(2021年11月15日)	27,165		28.5	95.8	—	65,868
5期(2022年5月16日)	14,589	△46.3		95.6	—	32,228
6期(2022年11月15日)	14,594	0.0		95.3	—	29,282
7期(2023年5月15日)	13,491	△7.6		96.8	—	25,452
8期(2023年11月15日)	17,030	26.2		96.5	—	28,533

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	(期 首)		円	%	%
	2023年 5月15日		13,491	—	96.8
	5月末		14,682	8.8	95.0
	6月末		16,392	21.5	94.4
	7月末		16,869	25.0	95.3
	8月末		16,235	20.3	95.7
	9月末		15,918	18.0	95.7
	10月末		14,795	9.7	95.8
	(期 末)				
	2023年11月15日		17,030	26.2	96.5

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

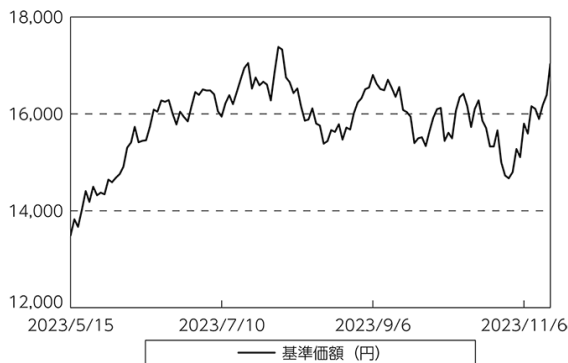
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ26.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

組入銘柄(CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - AやUBER TECHNOLOGIES INCなど)の値上がりや、米ドルが対円で上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎米国株式市況

- ・米国株式市況は、上昇しました。
- ・期間の初めから2023年7月にかけては、景気と企業業績が思いのほか底堅いことや、今後のインフレ鎮静化期待を織り込むかたちで、大きく上昇しました。8月以降は、長期金利が上昇基調を強めたことに加え、米連邦準備制度理事会(FRB)のタカ派的な政策に注目が集まり、政策金利が高い水準で維持される期間が長くなるとの観測から、市況は調整局面となりました。10月末以降から期間末にかけては、長期金利低下が好感され、再び上昇基調に転じ、期間末を迎えています。



## ◎為替市況

- ・期間の初めに比べ、円安・米ドル高となりました。
- ・日米の長期金利差の拡大傾向を受け、円安・米ドル高が進みました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。
- ・組入銘柄数は50銘柄前後での推移となりました。
- ・金融政策や景気動向への不透明感が懸念材料となりましたが、当ファンドの投資対象企業は相対的にマクロ動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし中長期的に持続的な成長が可能であると判断したため、個別企業の成長性に注目した投資を継続しました。
- ・企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行いました。
- ・また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。
- ・収益拡大余地が限定的と判断した「GOOSEHEAD INSURANCE INC -A」や「FOCUS FINANCIAL PARTNERS-A」などの売却を行う一方で、膨大なデータをリアルタイムで分析する技術を通じ、顧客企業の収益拡大とコスト削減を実現する「PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A」や、先進運転システムと自動運転システムの開発・展開を行う「MOBILEYE GLOBAL INC-A」などのより成長性が高いと判断した銘柄を新規に組み入れました。

## ○今後の運用方針

- ・2023年8月以降の市況調整の背景となった不透明要因は引き続き市況の重しになると思われま  
す。足元の消費者物価指数（CPI）の上昇率  
軟化を受け、インフレ動向について楽観的な見  
方も台頭していますが、インフレ懸念が完全に  
払拭されたとは言い難く、金利の高止まりやイ  
ンフレによる今後の景気後退リスクに引き続き  
注意が必要です。景気の底割れは想定していな  
いため、現行水準からの下値は限定的と考える  
一方で、上値もまた重い展開が続くと予想して  
おります。
- ・当ファンドは、株式公開（IPO）から概ね5  
年以内の中型以上の米国株式への投資を基本と  
し、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企  
業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定しま  
す。ソフトウェアや小売、バイオの分野において  
優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に  
努める方針です。今後の金融政策や景気動向に  
ついての不透明感が完全に払拭されたわけでは  
ありませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長  
余地は依然として大きいと判断します。

## ○1万口当たりの費用明細

(2023年5月16日～2023年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 7 (7)	% 0.043 (0.043)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	1 (1) (0)	0.006 (0.006) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	8	0.049	
期中の平均基準価額は、15,864円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年5月16日～2023年11月15日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 6,030	千アメリカドル 19,420	百株 14,080	千アメリカドル 43,143

(注) 金額は受渡代金。

## ○株式売買比率

(2023年5月16日～2023年11月15日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	9,023,277千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	26,810,664千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.33

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年5月16日～2023年11月15日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	—	百万円 3,368	百万円 592	17.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月15日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
RB GLOBAL INC	564	—	—	—	商業・専門サービス
BRIGHTHOUSE FINANCIAL INC	814	—	—	—	保険
ZSCALER INC	602	602	11,272	1,698,265	ソフトウェア・サービス
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	367	251	3,426	516,297	資本財
PLANET FITNESS INC - CL A	815	565	3,681	554,660	消費者サービス
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	504	504	3,408	513,532	メディア・娯楽
DOCUSIGN INC	237	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EQUITABLE HOLDINGS INC	2,568	—	—	—	金融サービス
MONGODB INC	145	145	5,767	868,956	ソフトウェア・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC	2,839	2,839	15,296	2,304,575	運輸
ALLOGENE THERAPEUTICS INC	1,389	1,389	368	55,455	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CORTEVA INC	1,137	1,137	5,262	792,778	素材
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	806	753	15,660	2,359,356	ソフトウェア・サービス
ROKU INC	199	—	—	—	メディア・娯楽
DATADOG INC - CLASS A	584	381	4,153	625,790	ソフトウェア・サービス
LYFT INC-A	3,294	3,294	3,461	521,584	運輸
PINTEREST INC- CLASS A	2,492	2,492	8,016	1,207,805	メディア・娯楽
CHEWY INC - CLASS A	1,766	916	1,847	278,355	一般消費財・サービス流通・小売り
LEVI STRAUSS & CO- CLASS A	1,058	1,058	1,584	238,778	耐久消費財・アパレル
FLOOR & DECOR HOLDINGS INC-A	160	160	1,371	206,657	一般消費財・サービス流通・小売り
BJ'S WHOLESALE CLUB HOLDINGS	1,034	650	4,538	683,740	生活必需品流通・小売り
MODERNA INC	262	262	1,941	292,494	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CERIDIAN HCM HOLDING INC	663	—	—	—	商業・専門サービス
CLOUDFLARE INC - CLASS A	1,979	1,297	9,158	1,379,761	ソフトウェア・サービス
BILL HOLDINGS INC	463	463	2,675	403,117	ソフトウェア・サービス
VIRGIN GALACTIC HOLDINGS INC	1,915	—	—	—	資本財
FOCUS FINANCIAL PARTNERS-A	370	—	—	—	金融サービス
MATCH GROUP INC	279	279	860	129,575	メディア・娯楽
FARFETCH LTD-CLASS A	2,300	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	1,169	1,169	7,411	1,116,610	金融サービス
VERTIV HOLDINGS CO	1,506	1,506	6,564	989,030	資本財
SNOWFLAKE INC-CLASS A	—	113	1,874	282,369	ソフトウェア・サービス
ASANA INC - CL A	1,264	1,264	2,650	399,340	ソフトウェア・サービス
BIGCOMMERCE HOLDINGS-SER 1	2,736	2,736	2,541	382,939	ソフトウェア・サービス
FIVERR INTERNATIONAL LTD	614	614	1,428	215,259	商業・専門サービス
GOOSEHEAD INSURANCE INC -A	407	—	—	—	保険
JFROG LTD	1,367	1,367	3,734	562,661	ソフトウェア・サービス
UNITY SOFTWARE INC	361	361	1,053	158,704	ソフトウェア・サービス
VONTIER CORP	105	105	353	53,329	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	—	2,020	4,027	606,840	ソフトウェア・サービス
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	1,115	1,115	3,240	488,167	生活必需品流通・小売り
AIRBNB INC-CLASS A	672	672	8,512	1,282,552	消費者サービス
AFFIRM HOLDINGS INC	584	584	1,492	224,890	金融サービス
SHOCKWAVE MEDICAL INC	159	159	2,778	418,605	ヘルスケア機器・サービス
ALLEGRO MICROSYSTEMS INC	—	555	1,532	230,948	半導体・半導体製造装置
MONDAY.COM LTD	272	331	5,418	816,296	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
LEGALZOOMCOM INC	1,704	1,704	1,903	286,761	商業・専門サービス	
CONFLUENT INC-CLASS A	—	286	562	84,798	ソフトウェア・サービス	
DUOLINGO	116	189	4,144	624,479	消費者サービス	
SENTINELONE INC -CLASS A	—	1,024	1,754	264,295	ソフトウェア・サービス	
FLYWIRE CORP-VOTING	450	450	1,012	152,543	金融サービス	
APPROVIN CORP-CLASS A	291	291	1,245	187,644	ソフトウェア・サービス	
DOXIMITY INC-CLASS A	1,505	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
DIGITALOCEAN HOLDINGS INC	671	671	1,789	269,614	ソフトウェア・サービス	
GITLAB INC-CL A	1,060	1,060	5,168	778,695	ソフトウェア・サービス	
PAYCOR HCM INC	348	348	708	106,746	商業・専門サービス	
SAMSARA INC-CL A	—	361	949	143,041	ソフトウェア・サービス	
PROCORE TECHNOLOGIES INC	—	151	844	127,238	ソフトウェア・サービス	
MOBILEYE GLOBAL INC-A	—	478	1,918	289,070	自動車・自動車部品	
ON HOLDING AG-CLASS A	—	619	1,587	239,208	耐久消費財・アパレル	
KLAVIYO INC-A	—	291	797	120,171	ソフトウェア・サービス	
合 計	株 数	50,083	42,033	182,758	27,534,395	
	銘柄 数 < 比 率 >	51	50	—	<96.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	27,534,395	96.2
コール・ローン等、その他	1,085,666	3.8
投資信託財産総額	28,620,061	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(28,409,544千円)の投資信託財産総額(28,620,061千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=150.66円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	28,770,697,437
コール・ローン等	1,084,581,916
株式(評価額)	27,534,395,521
未収入金	151,720,000
(B) 負債	237,606,373
未払金	150,636,300
未払解約金	86,970,000
未払利息	73
(C) 純資産総額(A-B)	28,533,091,064
元本	16,754,652,576
次期繰越損益金	11,778,438,488
(D) 受益権総口数	16,754,652,576口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,030円

<注記事項>

- ①期首元本額 18,866,231,620円  
 期中追加設定元本額 599,936,045円  
 期中一部解約元本額 2,711,515,089円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.7030円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし>(資産成長型)	9,183,867,721円
米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり>(資産成長型)	3,243,435,732円
米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	3,181,854,136円
米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり>(年2回決算型)	1,145,494,987円
合計	16,754,652,576円

[お知らせ]

委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。  
 2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。  
 (2023年10月1日)

○損益の状況 (2023年5月16日～2023年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	37,543,362
受取配当金	15,214,851
受取利息	22,406,610
支払利息	△ 78,099
(B) 有価証券売買損益	6,397,976,780
売買益	8,803,136,147
売買損	△ 2,405,159,367
(C) 保管費用等	△ 1,829,147
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,433,690,995
(E) 前期繰越損益金	6,585,828,449
(F) 追加信託差損益金	335,373,955
(G) 解約差損益金	△ 1,576,454,911
(H) 計(D+E+F+G)	11,778,438,488
次期繰越損益金(H)	11,778,438,488

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。